

広島・本通からお届けする、こ粹なお話。

本通情報手帖

[ウー]



[u:]

平成23年●春号

「O」はデンマーク語で「島」のこと。一つ一つのお店に宝物がある本通を宝島に例えています。

今回の本通人：

高田 諭

服飾たかたや

本通FAN!!:

イラストレーター 嶋津 まみ

本通は私の  
“ふるさと”。

HON-  
DORI

ご自由にお取りください。

# 粹 かた

本通に生きる人々の  
粹な心意気が見える、  
生き方、人間史。

8

## 高田 諭

服飾たかたや



本通は“ふるさと”。帰る場所であり、今生きている場所であり、全て。  
本通が廃れば広島が終わる。そんな気持ちで自分を奮い立たせています。



たかた・さとし

●創業101年目の有限会社たかた屋、4代目代表取締役。昭和38年10月生まれ。47歳。広島本通り商店街振興組合副理事長。袋町小学校、国泰寺中学校、城北高校を卒業後、大阪の大学に通い、紳士服の商品企画や婦人アパレルメーカーなど2社で8年間修行の後、家業へ。

昭和28年頃、店舗前にて。立っているのは創業者の曾祖父母。

# 現



大好きな曾祖母と一緒に縮景園にて。  
1歳の頃。

在の店舗がある場所で生まれ育ちました。曾祖父が創業した「たかたや」は、当時は足袋や肌着を取り扱う店だったと聞いています。昭和二十六年、私の父が後を継ぎ、私が生まれる前後の頃、これからは専門店の時代だということで男性向けの洋品店へと変わりました。その頃の本通ではほとんどのお店がそうでした。が、店舗の奥に住居があつて庭があつて、本通りで店を構えて商売をしながらこの場所で暮らす、それが当たり前の時代でしたね。だからもちろん、小さい時に遊んだ思い出も本通りばかり。自転車の練習、野球、それからラジコンカーを走らせたこともありました(笑い)。まだアーケードが2階の高さだった頃にはそこから向かいの店に遊びに行ったり、近所のお店でご飯をよばれたりね。ですから私は本通りのみんなに育ててもらつたような、

そんな感覚です。小学生の頃は店の手伝いも時々していました。私に与えられた仕事は、万引き監視員(笑い)。それが必要なくらい昔は本当によく売れたんですよ。えびす講なんて年に一度の大売り出しですからどの店も24時近くまで開いてて、お客様も次から次へと来てごくよく盗られる。それを見張つて

ると言われて手伝つていたのを覚えています(笑い)。

現在のような婦人服の専門店に変わり始めたのは僕が小学校5年生の時。戦後の高度成長期です。それまでメンズショッピングでしたからお客様はほぼ男性。ですが必ず奥さんや彼女が買い物についてくるわけですよ。それに目をつけた父が50坪ある店舗のうちのほんの5坪くらいの一角で婦人服を取り扱いはじめたんです。するとその売上がどんどん伸びてきて、僕が

22歳の時に現在のビルに改築したんですが、その時に1階を全てテナントにして店は2階へ上がったんです。その頃には大手の紳士服専門店も増えていましたし、2階まで洋服を買いにく

る男性もなかなかいない、といふわけで婦人服専門店にリニューアルしました。

私は妹と2人兄妹ですから、いずれ店を継ぐというのは小さい頃から頭のどこかにあります。というより、そういう風に立つていましたし、私が

高校1年生までは曾祖母もいましたから。みんなの背中を見て育ってきたので、自然と染み付いていたんだと思います。

大学進学時、父から3つの条件を出されました。①広島から出て行くこと。②留年は絶対に許さない。③4年間体育会のクラブに入つて続けなさい。:と。

それでゴルフ部に入つたんです。爽やかそうに聞こえますけどサーキュラーや同好会ではなく体育会のゴルフですからね、丸坊主で4年生は神様という世界(笑い)。

本当にきつかったですけど、いい経験でした。卒業後、服飾関係の企業で働いた期間もそうですが、その頃に得たものは本当に大きい。おかげで肝が据わったなあと思いますよ。

父からは、言葉よりも背中で教わつたことが多かつたように思います。原爆も経験して、とんでもない苦労をした人でしたからね、その生き方、生き様がすべて。あんな男になりたい、あんな父親になりたい、そう思つています。

自分の店の商売と同じくらい大事なのが、この本通り街の繁栄、活性化。やはり生まれ育った場所ですから、この場所に、

町に、商店街に、ものすごく思ひ入れがあるんです。ですから少々苦労しようが何があろうが、そう簡単に諦められないし、逃げたくない。私にとつて本通りは、まさに「ふるさと」なんです。帰

る場所であり、今生きている場所であり、全て。本通りが廃れば廣島が終わる。そんな気持ちで自分を奮い立たせています。生意気かもしれません、本通りはやはり、広島で最初に変化が起る場所だとと思うんですね。

本通りに来ると必ず知り合いに会が起こる場所。商店街を超えたそういう役割が本通りにはあるをするだけの場所ではなく、何

かがここに暮らしている人がほとんどだった昔は、それこそ暮らしの中心が本通りだったわけですね。みんなにとつて本通りが中心

だつた。誰もがそう思えるひとつの中として、ここ本通りから文化や流行を発信し続けていきた

いと思っています。

●上質な洋服を求める女性達から支持を蓄めるブレタボルテの老舗、洋服の他、シューズ、バッグなども扱う。オーダーメイドのニット製品などフルオーダーの洋服もあり、年に3回ほど店頭で受注会も開催。→MAP ④



昭和56年、大学4年生の頃、ゴルフ部の仲間達と。  
写真右から3番目。



## 服飾たかたや

●上質な洋服を求める女性達から支持を蓄めるブレタボルテの老舗、洋服の他、シューズ、バッグなども扱う。オーダーメイドのニット製品などフルオーダーの洋服もあり、年に3回ほど店頭で受注会も開催。→MAP ④

ここ広島で自由に語る、広島の話、本通の話。

# -Hondori- 本通 狩談 -Hodan-

今回の本通 FAN //

## 嶋津まみ イラストレーター



春らしいうぐいす色の着物を身にまとう、広島出身のイラストレーター・嶋津まみさん。「本通の一叶や『さんで仕立ててもらつた着物なんですよ』とやわらかな笑顔で話してくれた嶋津さんの作品は、本誌の綴じ込みマップのイラストでもお馴染みです。広島で生まれ育ち、東京での活動を経て現在は広島を拠点に活躍する彼女に、これまでのこと、これからのことについて話を聞きました。

### しまづ・まみ

1965年広島生まれ。武蔵野美術短大グラフィックデザイン科卒業。1990年に独立し、東京を拠点にイラストレーターとして幅広く活躍。雑誌、広告、書籍などを中心にイラストレーションを提供。リクルート社の「とらばーゆ」のキャラクター(とうねこ)などはあまりにも有名。2008年より故郷広島に拠点を移し、現在も広島で活動中。<http://www.mamishimazu.com/>

### 活動内容

展覧会:10月6日~10月25日までオリエンタルホテル内ギャラリーにて。  
入場無料。初日はレセプションパーティー、講演会もあり。  
常設展示:廿日市市の「おおののファクトリー」内にある『早瀬庵』にて  
原画を展示中。  
教室:中国新聞文化センターにてイラストレーション教室を開講中。  
※時生徒を募集中。

## 「小さい頃から通つている本通のアーケードに自分の絵が飾られているなんて…光榮です」

—イラストを描きはじめたきっかけを教えてください。

母がイラストを描くのが好きだったので、小さな頃から母の真似をして一緒に描いたりしていました。母もそういう仕事に興味があつてやりたかったようなんですが、昔は簡単に上京することもできなくて諦めました。

—イラストレーターとして独立されて、東京ではどんな活動を?

女性のイラストを描くことが多かつたので、やはり女性誌の挿し絵の依頼が多かったです。洋服や雑誌を見ながらその時の流行を取り入れつつ、あとは三越のフリーべーバーや健康雑誌の表紙なども担当していました。

—昨年、広島に拠点を移され



たそうですが、何かきっかけが? いつかは…というのは心の中にありました。自分でもまだ

ずっと先のことだと思つていました。東京と広島を行つたり

来たりの生活が落ち着かなく

て。腰を落ち着けて絵を描きたいと思つたんですね。20年

以上東京で仕事をしていると

その生活に慣れてしまって。日々

にして時々東京に行く方が新鮮に思えるんじやないかと。こ

の夏で広島に帰つてきて丸3年

ですが、やっぱり広島は落ち着

きますね(笑い)。東京は人も

多くて常に仕事モードな感じ

だつたんです。広島に帰つてそ

ういう生活ストレスが無くなつ

て。作品にもそれはきっと表れ

ています。収入はその分減りますけど、生活は豊かになつた感じがしますよ(笑い)。

—一旦離れて広島に戻ると広島の魅力を再発見できますよね。

そうですね。広島では当然のことなんだけど、やっぱりすぐ

に海や山が見える環境というの

のはいいですよね。ホッとする。



から本当に光榮でした。よく行つていたのは「アンデルセン」。あとは本屋さんの「丸善」もよく通つていました。今はダメですが昔は自転車でアーケードを通つて買い物をしてましたね。

—今後の夢はありますか?

大なイラストですからね。そんな大きな自分の絵が本通に飾られるなんて…。(※懸垂幕の設置は不定期) 本通の仕事を

してます、というとすぐにわざと多いので。通つているヘアサロンのカードのイラストを描かせてもらつたり、個展に来てく

ださうたフレンチレストランの方からショップカードの依頼を受けたり…。家にいらっしゃるお坊さんから幼稚園バスのデザインを頼まれたりもしました。

2年間、パリに留学していたことがありますね。パリが好き

だったのでその文化を吸収した

くて行つたんですが、逆に自分

の絵が日本風になつてきたんで

す(笑い)。海外に行くと日本

のことをよく聞かれるようにな

るんですよ。「お地蔵さんって何?」とか(笑い)。そんな質

問に答えられないことが多いで

すね。人と人がどんどん繋がつて広がつていています。

—ギャラリーで「ギヤラリートンズスクエア」

さんで個展をさせていただいた

のをきっかけに、当時の理事長

さんから本通のアーケードの懸

垂幕まで依頼をいただいて。そ

ました。和とフレンチを融合させたポップな雰囲気のイラストが描きたくて、今に至ります。

—今後の夢はありますか?

できるだけいろんな世代の方に

好んでもらえるようなイラスト

を描くことが理想です。色使

いでも元気になつてもらえるよ

うな、そんな絵を描いていきた

いですね。あとは海や山などの自然を感じられるような、広

島らしい絵を描いていきたい

なあ。もみじ饅頭の「やまだ

屋」さんの缶もみじのパッケ

ージデザインをさせてもらつたり、

ありがとうございます。広島生まれのクリエイ

ターの間では憧れのひとつとし

てよく話すんですが、カーブ

グツズもいつか手掛けてみたいで

すね。広島でもつともつと縁も

仕事も広がるといなと思って

ます。

—右頁で嶋津さんが持つて

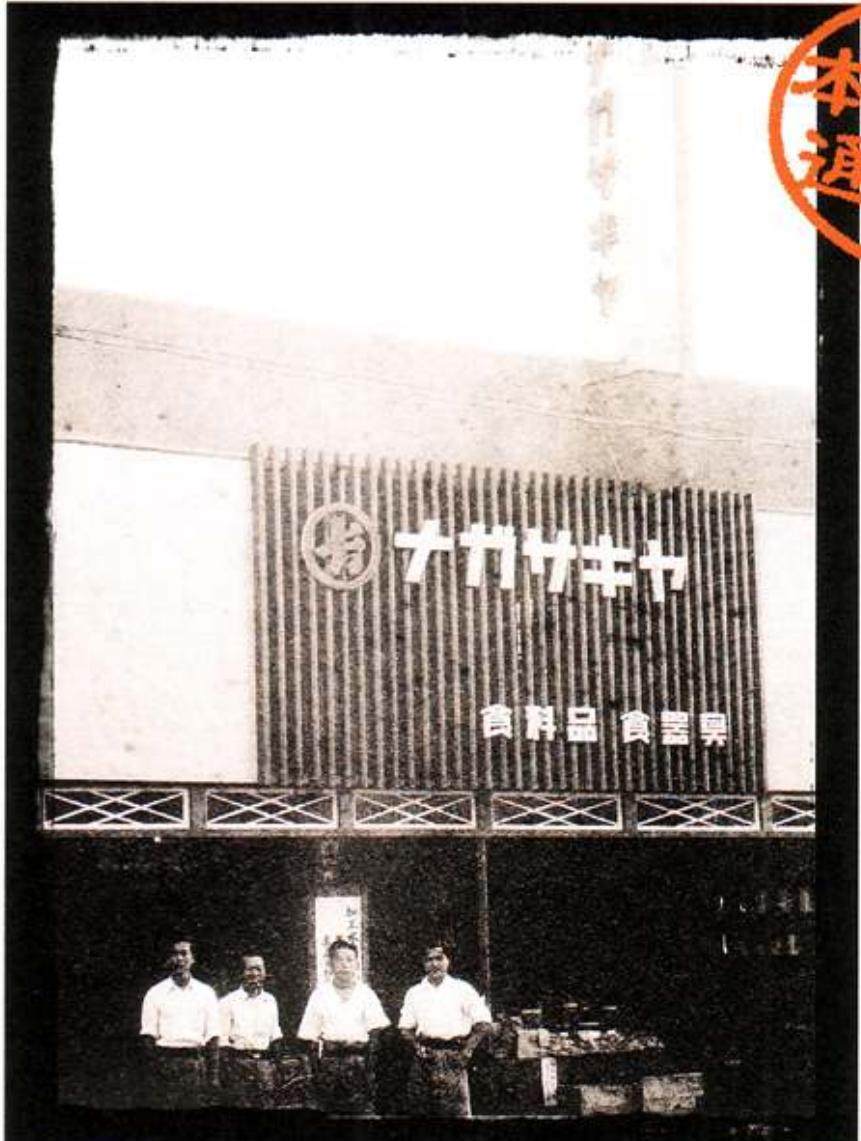
いる

のは〈やまだ屋〉の限定商品「缶もみじ」のパッケージに使われた原画。広島駅ビルアーケード等で購入が可能。



温故知新  
本通

昔の本通を知る人たちが語る、あの頃の本通。  
ぬくもりと人情が溢れる本通の思い出を、  
懐かしい写真と共に。



写真は昭和二十二年頃。本通三丁目の現在地に開店した頃のもの。

語り部・長崎 静  
ながさき しづ

お殿様の両替屋から呉服屋へと変わり、明治二十五年に食料品の店として創業しました。

広島ではまだ珍しかったパンやバター、チーズ、輸入食品などの高級食料品をいち早く扱っていたものですからね。

当時は西日本一の品揃えだつたんですよ。

昭和八年頃、本通でネオンがついているのはここだけだつたとも聞いています。

昔は毎年のようにお店を改装していましたね、アルバイトさんが「毎年お店が変化する」と言つていましたよ（笑い）。

本通 자체もやはり活気がありましたよね。えびす講などのお祭りの時には本当に賑やかで。

二十六歳で嫁いでからずっとお店に立ち続けていますので本通の変化は本当によく見ています。

もちろん、うちのお店も時代に合わせてどんどん変化していますからね。

私の元気の源？

それはやはりよく働くことです（笑い）。

古くから来てくださるお客様や観光客の方とお話しすることや接客をすることが大好きですかね。昔の、もっともっと活気のあつた頃の「長崎屋」に、本通に。

そんな思いで今も店頭でお客様を迎えてます。

大正十年福山市生まれ。九十歳。明治二十五年創業の「長崎屋」の店頭に現在も立ち、日々接客を行う。  
→MAP ①



HON-  
DORI

The Hon-dori Magazine [u:]

¥0 TAKE FREE!

Vol.55 2011  
Spring



特別付録  
広島・本通  
イラスト  
MAP

Spring has come!

女子力 UP!! の  
春ファッション NEWS



「○」はデンマーク語で「島」のこと。一つ一つのお店に宝物がある本通を宝島に例えています。

# Spring has come! 女子力

待ちに待った春到来。お買い物がいよいよ楽しくなる季節です。というわけで、今年のトレンドをしっかりと絶対押さえておきたい春アイテムまで、徹底紹介! 女子力アップの近道がここに!?

model: mie (読者モデル)

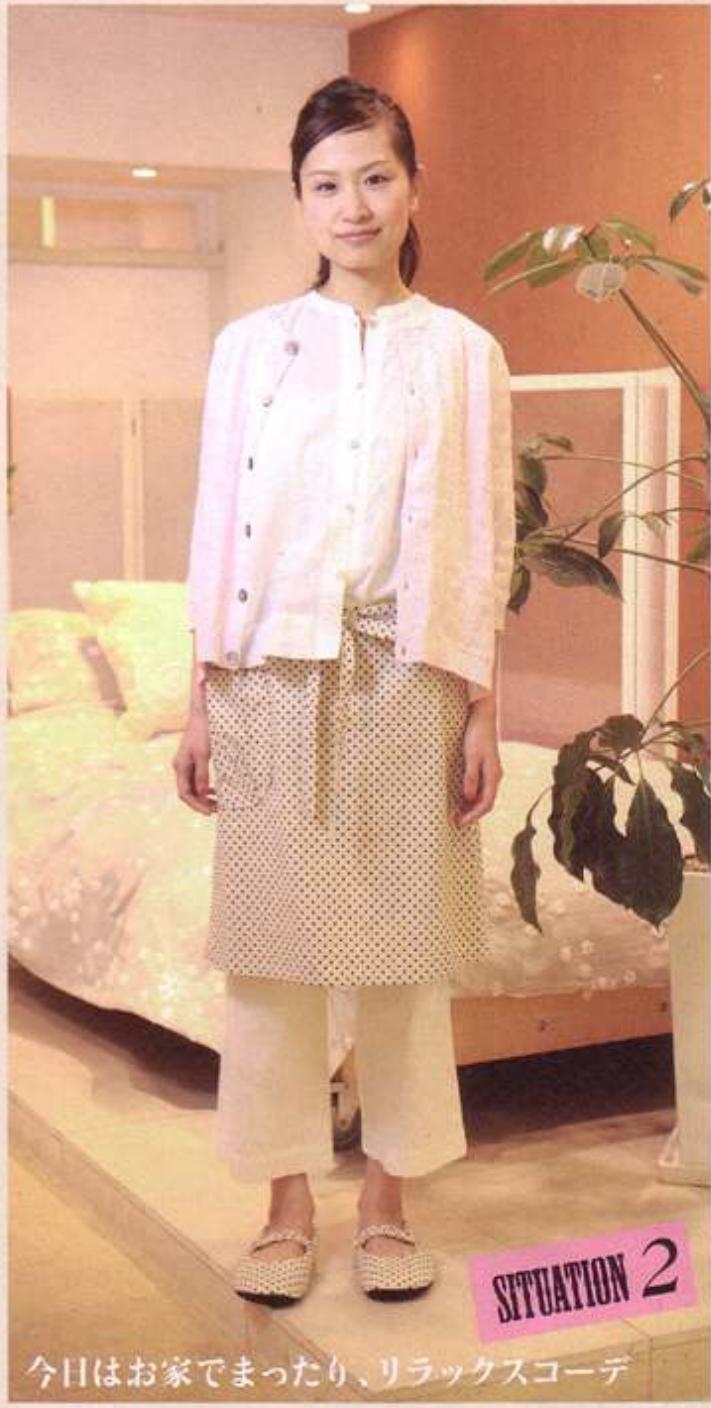


SITUATION 1

ほかほか陽気の休日、彼とおでかけコーデ

小花柄のシフォンスカートにトップスは白でまとめて爽やか春コーデ。レースタンクトップに重ねた薄手のニットは今季押さえておきたいアイテムの1つ。足下はリボンモチーフのサンダルで可愛らしさをプラスして。紫外線予防にももちろんだけど広ハットは小顎効果も抜群!?

スカート4,095円、ニットトップス3,045円、レースタンクトップ3,045円、フェザーネックレス1,365円、レトロカブリーヌハット3,675円、ウェッジソールサンダル6,195円  
『INGNI広島本店』SHOP DATA→MAP①



SITUATION 2

今日はお家でまったり、リラックスコーデ

ドット織りのカーディガンにドットの巻きスカートを合わせるちょっぴり上級者コーデ。リラックスな装いながら、これならちょっとそこまでも問題なし。やさしい色合いでまとめた女性らしいコーディネートだから、彼をもてなすお家デートにも◎。料理上手な家庭的女子に見えるでしょ♡



カーディガン12,600円、七分袖シャツ11,550円、エプロンスカート7,350円、綿麻ワイドパンツ15,750円、ルームシューズ5,040円  
『y's for living (『べっぴん店』内)』SHOP DATA→MAP②

# の春ファッションNEWS

取り入れた各店おすすめのコーディネートから、

## SITUATION 3

友人の結婚式、二次会コーデ



ブラックやネイビーなどの定番カラーではなく、春らしく鮮やかなエメラルドグリーンのドレスをセレクト。男性陣はもちろん、女友達の視線も釘付けにすること間違いなし。存在感大のワンピースだから首もと/orノーアクセサリーOK。肩のライン、バックシルエットもセクシーです。



ワンピース31,500円、(LIL MILL) ウェッジソールサンダル17,850円、(MOYNA) クラッチバッグ25,200円、パールイヤリング6,930円

「SHIPS広島店」SHOP DATA→MAP 30



up!

春コーデにプラスオソでグッと  
オシャレ度アップ! ~アイウェア編~

コーディネートのアクセントにもなる春色バステルカラーのメガネ。ナイロン樹脂素材を使い超軽量なのも特長。春の足取りをさらに軽やかしてくれるはず。5,250円



ノーチョコレートやブレッセルなどお菓子をモチーフにした遊び心たっぷりのメガネはかっちりコーディネートのハズレアイテムとしても。8,400円



一サイドに小花柄の布地を入れ込んだ、まさに春らしいアイテム。フェミニンスタイルはもちろんシンプルコーデにも合わせやすい。8,400円



「アルク広島本通店」

295種ものアイテムが常時揃うメガネショップ。基本レンズ込み5,250円~。最短25分で完成。4種類ある薄型レンズはすべて+3,150円(カラーレンズ・遠近両用レンズは別途価格)。SHOP DATA→MAP 3



彼にはこんな春コーデ

「SHIPS広島店」スタッフ上田さんのおすすめ



「スーツスタイルに鮮やかなカラーを取り入れるのが今季のおすすめ。ネクタイとパンツの色を合わせるうまくまとまります。派手だと思われるかもしれませんが、春ですから勇気を持って取り入れてみてほしいですね。色だけでなくジャージーや麻など素材で遊ぶと今年らしくなりますよ。」

(BOGLIOLI) ジャケット94,500円、(Equipage) パンツ16,800円、ニットカーディガン13,650円、ネクタイ9,975円、チーフ3,990円

# 本通でみつけた、春のマストバイカタログ

今年の春コーデに欠かせないアイテムをテーマ別に各店から集めました！

## ボーダー Border



裾にレースをあしらうことでカジュアルな中にもフェミニン度をプラス。クーラーによる冷えや紫外線対策としてもおすすめ。ボーダーボンチョ 9,975円／「y's for living（「べっぴん店」内）」

もはや定番とも言えるマリンルックの王道・ボーダー。今年はレース使いがポイント。



定番ボーダーカットソーもレース使いとゆるふわシルエットで女性らしく。デニム、ショートパンツ、スカートなどどんなコーディネートも今年らしく決まる春の万能アイテム。半袖カットソー 8,925円／「SHIPS 広島店」



フレンチスリーブのレースがセットになったノースリーブのマキシワンピ。これ1つで今年らしいコーディネートに。ブラックの他、ネイビー、グレーのボーダーもあり。マキシワンピース 5,040円／「INGNI 広島本通店」

## デニム Denim

オールシーズン活躍するデニムアイテム。春はワイド&薄めのカラーが◎。



春に取り入れたい鮮やかなカラーのアイテムとも相性の良い薄めのデニムがポイント。ワイドシルエットのキュロットなので脚細効果もあり。ショートパンツ 13,650円／「SHIPS 広島店」



美シルエットながらストレッチ素材+ウエスト後ろ半分がゴム入りで履き心地も抜群。ブラックデニム、ブルーデニムの2種類。靴下を見せるコーディネートで楽しんで。八分丈デニム 14,700円／「y's for living（「べっぴん店」内）」



ビッグシルエットのダンガリーシャツ。インにTシャツを合わせるもよし、中に着て落手のニットをオンするもよし。今春一枚は持っておきたいアイテム。長袖シャツ 3,045円／「INGNI 広島本通店」



## 春コーデにプラスオンでグッと オシャレ度アップ！～ストール編～



Tシャツなどのカジュアルなスタイルにプラスオンするだけでたちまちオシャレ上級者になれるストールの巻き方を写真で解説しちゃいます。細めのストールでお試しあれ。写真のように男性のコーディネートでも使える技なので、覚えておけば女子力アップ間違いなしですよー。



① ぐるぐると2回ほど首に巻く。



② 片方を内側から上に戻しながら輪を作る。



③ もう片方の先端を先ほど作った輪の中に通す。



## シャツワンピ Shirtdress

BIGシャツのようなふんわりシルエットのシャツワンピが流行の予感。



鉄板  
アイテム

今年も引き続き流行のドットをプリントではなく織り込んだビッグシルエットのシャツはワンピースとしてもOK。レギンスやブーツはもちろん、ワイドパンツと合わせても。BIGシャツ17,850円／『y's for living(「べっぴん店」内)』



爽やかなブルーストライプのシャツワンピ。七分のドルマンスリーブでポンチョのようなちょっぴり変わったシルエットになるのが特長。(YAECA)シャツワンピース17,850円／『SHIPS広島店』



## トレンチ Trench coat

さらりと羽織るだけで大人コーデに。今春もトレンチコートは欠かせません。

質の良さと伝統的な技術に定評のある(mando)のクラシックなトレンチ。カジュアルなスタイルにプラスするだけで大人レディの完成。(mando)トレンチコート68,250円／『SHIPS広島店』



一見シンプルな形だけど、袖口にはリボン、裾にはレースとキュートなあしらいが。キルティングのライナーが付いているのも嬉しい。ネイビー、ベージュの2色展開。トレンチコート6,930円／『INGNI広島本通店』

## ★スタッフおすすめ！ Pick upアイテム★



INGNI  
天童店長



SHIPS  
上田さん



y's for  
living  
益田さん



透け感のあるざっくり&ゆるめのニットを使ったコーディネートが今年流。白シャツ、ショートパンツと合わせて女性らしさをアピール。ニットトップス4,095円／『INGNI 広島本通店』

ピンクとグリーンの鮮やかなカラーが太陽の光に映える天然素材のクラッチバッグ。コーディネートのアクセントとしても大活躍。(MUUN)クラッチバッグ9,975円／『SHIPS 広島店』

ガーゼ素材で着心地のよいセットアップはルームウェアとしてはもちろん、単品でボーダーアイテムと重ねておでかけ着としても。ダブルガーゼのセットアップ16,800円／『y's for living(「べっぴん店」内)』